

「自動車：自動車以外の収益バランスを50：50にする」「第2、第3の柱を構築する」というVISION 2015が長期経営計画と重なる今期、豊田通商グループの使命を明確にし、今後、さらにグローバルな持続的成長をしていくため、新たに「GLOBAL 2020 VISION」を策定しました。

次なる10年に向け、TRY 1の実現を目指す

- 一人ひとりが「破殻と共創」を推し進め、「モビリティ」「ライフ&コミュニティ」「アース&リソース」の3分野での事業成長に注力、シナジー創出により、「1：1：1」の事業ポートフォリオ実現を目指していきます。
- 「1：1：1」を実現するプロセスを通じ、プレゼンスNo.1となる国や地域を増やし、No.1事業の創出、働きがいのある企業No.1を目指していきます。

モビリティ

「モビリティ」分野では、車と「人・社会」の接点における自動車ビジネスの変化とそこから生まれるチャンスを取らし、事業の成長と次代のモビリティへの貢献を目指す。

ライフ&コミュニティ

「ライフ&コミュニティ」分野では、豊かな社会づくりに貢献する価値創造企業として、「人・社会」により役に立つ多彩な価値を提供する事業の創造と拡大を目指す。

アース&リソース

「アース&リソース」分野では、食料・資源・自然環境などにかかわる「地球課題」と向き合い、豊田通商グループならではの取り組み方で新たな価値を創造し、事業のさらなる成長・拡大を目指す。

『GLOBAL 2020 VISION』

3つの事業分野で
事業ポートフォリオ「1：1：1」を実現

